

石川県公報

令和7年12月22日(月曜日)

号外

(第81号)

目次

公 告

○石川県港湾土地造成事業の決算の要領及び業務状況の公表
(港湾課) 1

○石川県流域下水道事業の決算の要領及び業務状況の公表
(都市計画課) 3
○石川県水道用水供給事業の決算の要領及び業務状況の公表
(水道企業課) 8

公 告

石川県港湾土地造成事業の決算の要領及び業務状況の公表

地方公営企業法(昭和27年法律第292号)第30条第7項及び第40条の2第1項の規定により、石川県港湾土地造成事業の令和7年第4回石川県議会定例会において認定された令和6年度決算の要領及び令和7年4月1日から同年9月30日まで(以下「上半期」という。)の業務の状況を次のとおり公表する。

令和7年12月22日

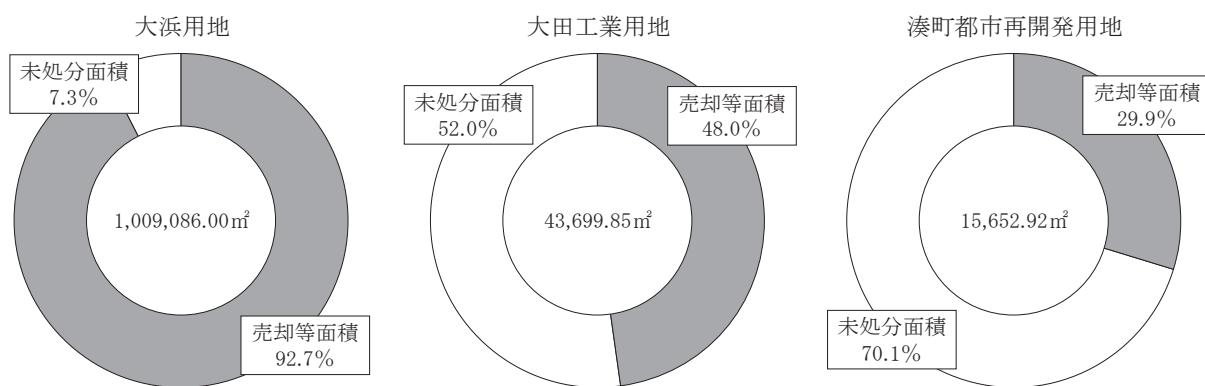
石川県知事 駆 浩

1 事業の概要

港湾土地造成事業は、港湾において臨海部の土地造成を行い、港湾関連企業を誘致することにより、石川県の産業経済の発展に寄与することを目的に設置しており、現在は、保有用地の売却と貸付けを行っています。

今後とも、関係機関との連携を密にしながら、港湾関連企業用地やふ頭、道路等の公共施設用地として、引き続き売却予定資産の早期売却に努めるとともに、保有用地の民間企業等への貸付けを行い、有効活用にも努めていきます。

●用地の保有状況



(単位: m²)

用地名	造成面積 (m ²)	売却等面積 (m ²)	未処分面積 (m ²)
大浜用地	1,009,086.00	934,966.40	74,119.60
大田工業用地	43,699.85	20,996.87	22,702.98
湊町都市再開発用地	15,652.92	4,677.04	10,975.88
計	1,068,438.77	960,640.31	107,798.46

(注) 用地の保有状況は、令和7年9月30日現在のものです。

●過去5年間の収益的収支決算

(単位:百万円)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
港湾土地造成事業収益	3	3	3	3	6
港湾土地造成事業費用	3	5	8	11	17
収支差	0	△2	△5	△8	△11

(注) 端数処理により、合計額が一致しない場合があります。

2 令和6年度決算の要領

(1) 業務の概要

事業収益については、対前年度比109.3パーセント増の6,489千円となりました。

一方、事業費用は、対前年度比43.6パーセント増の17,088千円となり、この結果、当年度純損失は10,599千円となりました。

(2) 経営の状況

ア 収益的収入及び支出

(単位:千円)

科 目	令和6年度 A	令和5年度 B	対前年度増減	
			額 A - B = C	率 C / B × 100
港湾土地造成事業収益	6,489	3,100	3,389	109.3%
営業収益	0	0	0	—
営業外収益	6,489	3,100	3,389	109.3%
港湾土地造成事業費用	17,088	11,901	5,187	43.6%
営業費用	17,010	11,693	5,317	45.5%
営業外費用	78	208	△130	△62.5%

イ 資本的収入及び支出

該当なし

ウ 損益計算書

自 令和6年4月1日

至 令和7年3月31日

(単位:千円)

収 益		費 用	
科 目	金 額	科 目	金 額
営業収益	0	営業費用	17,010
土地売却収益	0	一般管理費用	17,010
営業外収益	6,489	営業外費用	78
受取利息及び配当金	3	支払利息	0
雑収益	6,486	雜支出	78
合 計	6,489	合 計	17,088
当 期 純 利 益			△10,599

エ 貸借対照表

(令和7年3月31日)

(単位:千円)

資 産		負 債 及 び 資 本	
科 目	金 額	科 目	金 額
事業資産	1,330,325	流动負債	10,176
未成土地	1,330,325	未払資金	176
大浜用地	1,034,151	その他流動負債	10,000
大田工業用地	137,390	負債合計	10,176
湊町都市再開発用地	158,784	資本金	650,053

流動資産	117,177	剩余金	787,273
現金・預金	117,174	資本剩余金	99,588
未収金	0	国庫補助金	99,588
未収益	3	利益剩余金	687,685
		利益積立金	63,209
		当年度未処分利益剩余金	624,476
資産合計	1,447,502	資本合計	1,437,326
		負債資本合計	1,447,502

3 上半期における経営の状況

上半期は、保有用地の民間企業等への貸付けを行い、有効利用に努めました。

上半期における予算の執行状況は、次のとおりです。

(1) 収益的収入及び支出

(単位：千円)

区分	科目	予算額A	上半期執行額B	執行率B/A×100
収入	港湾土地造成事業収益	16,049	5,102	31.8%
	営業収益	10,000	0	0.0%
	営業外収益	6,049	5,102	84.3%
支出	港湾土地造成事業費用	12,556	429	3.4%
	営業費用	12,546	429	3.4%
	営業外費用	10	0	0.0%

収入は、土地貸付料です。

支出は、一般管理費の委託料及び印刷製本費です。

(2) 資本的収入及び支出

該当なし

4 資産、負債及び企業債の状況

上半期における資産、負債及び企業債の増減は、次のとおりです。

(1) 資産

(単位：千円)

区分	年度当初現在高	上半期		9月末現在高
		増加額	減少額	
事業資産	1,330,325	0	0	1,330,325
未成土地	1,330,325	0	0	1,330,325
流動資産	117,177	1,991	7,455	111,713
計	1,447,502	1,991	7,455	1,442,038

流動資産の増減額は、預金及び未収金です。

(2) 負債

(単位：千円)

区分	年度当初現在高	上半期		9月末現在高
		増加額	減少額	
流動負債	10,176	0	10,176	0
計	10,176	0	10,176	0

流動負債の減少額は、未払金及びその他流動負債です。

うち企業債

該当なし

石川県流域下水道事業の決算の要領及び業務状況の公表

地方公営企業法(昭和27年法律第292号)第30条第7項及び第40条の2第1項の規定により、石川県流域下水道事

業の令和7年第4回石川県議会定例会において認定された令和6年度決算の要領及び令和7年4月1日から同年9月30日まで(以下「上半期」という。)の業務の状況を次のとおり公表する。

令和7年12月22日

石川県知事 駆 浩

1 事業の概要

昭和58年度より流域下水道事業に着手し、現在、犀川左岸流域下水道(犀川左岸処理区)及び加賀沿岸流域下水道(梯川処理区)で事業を実施しています。

このうち、梯川処理区は平成元年4月に、犀川左岸処理区は平成6年12月に供用開始しています。

●事業の概要

区分	加賀沿岸流域下水道 (梯川処理区)	犀川左岸流域下水道 (犀川左岸処理区)
着手年度	昭和58年度	昭和62年度
供用開始年月	平成元年4月	平成6年12月
管渠延長	34km	23km
処理場	翠ヶ丘浄化センター	犀川左岸浄化センター
ポンプ場	6ヶ所	-
水処理方式	標準活性汚泥法	標準活性汚泥法
汚泥処理方式	濃縮→消化→脱水→乾燥	濃縮→消化→脱水
処理能力	43,000m³/日	53,300m³/日
関係市	小松市、能美市、白山市	金沢市、白山市、野々市市

(注) 管渠延長及び処理能力は、令和7年4月1日現在のものです。

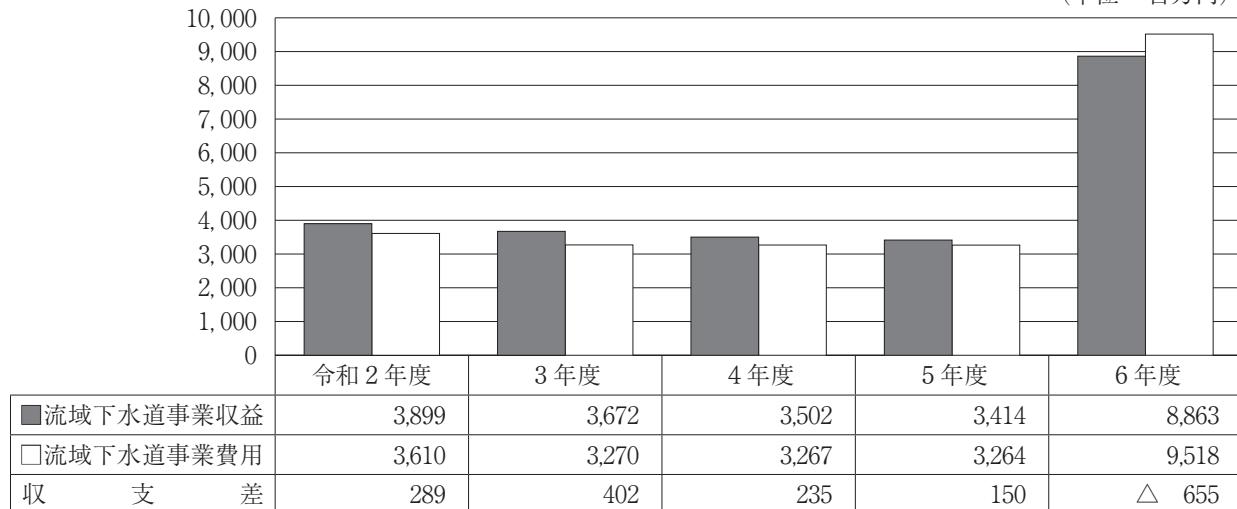
●年度別処理水量

(単位: m³)

区分	加賀沿岸流域下水道 (梯川処理区)	犀川左岸流域下水道 (犀川左岸処理区)	合計
令和2	8,916,161	14,345,165	23,261,326
3	9,044,677	14,368,315	23,412,992
4	9,051,018	13,984,893	23,035,911
5	9,348,513	13,951,268	23,299,781
6	9,776,016	14,239,357	24,015,373

●過去5か年の収支決算

(単位: 百万円)



2 令和6年度決算の要領

(1) 業務の概要

令和6年度の処理水量は、対前年度比103.1パーセントの2,402万立方メートルとなりました。

事業収益は8,863,310千円、事業費用は9,517,874千円となり、この結果、当年度純損失は654,564千円となりました。

なお、令和6年4月1日付で、加賀沿岸流域下水道(大聖寺川処理区)を加賀市へ移管したことに伴う損失です。

(2) 経理の状況

ア 収益的収入及び支出

(単位：千円)

科 目	令和6年度 A	令和5年度 B	対前年度増減	
			額 A - B = C	率 C / B × 100
流域下水道事業収益	8,989,567	3,581,606	5,407,961	151.0%
営業収益	1,244,277	1,696,590	△ 452,313	△ 26.7%
営業外収益	1,563,345	1,885,016	△ 321,671	△ 17.1%
特別利益	6,181,945	0	6,181,945	皆増
流域下水道事業費用	9,716,784	3,417,372	6,299,412	184.3%
営業費用	2,662,442	3,290,371	△ 627,929	△ 19.1%
営業外費用	199,443	127,001	72,442	57.0%
特別損失	6,854,899	0	6,854,899	皆増

イ 資本的収入及び支出

(単位：千円)

科 目	令和6年度 A	令和5年度 B	対前年度増減	
			額 A - B = C	率 C / B × 100
資本的収入	1,109,037	890,224	218,813	24.6%
企業債	239,000	181,544	57,456	31.6%
国庫補助金	657,329	553,524	103,805	18.8%
建設負担金	211,877	153,482	58,395	38.0%
他会計補助金	831	1,674	△ 843	△ 50.4%
資本的支出	1,523,464	1,410,800	112,664	8.0%
建設改良費	1,112,164	894,650	217,514	24.3%
企業債償還金	411,300	516,150	△ 104,850	△ 20.3%

ウ 損益計算書

自 令和6年4月1日

至 令和7年3月31日

(単位：千円)

収 益		費 用	
科 目	金 額	科 目	金 額
営業収益	1,131,161	営業費用	2,555,056
維持管理負担金	1,131,161	管渠費、ポンプ場費及び処理場費	1,072,808
営業外収益	1,550,204	総係費	62,402
受取利息及び配当金	1	減価償却費	1,412,839
他会計補助金	271,361	資産減耗費	7,007
長期前受金戻入	1,147,409	営業外費用	107,919
売電事業収益	131,408	支払利息及び企業債取扱諸費	53,093
雑収益	25	売電事業費用	42,168
特別利益	6,181,945	雑損失	12,658
その他特別利益	6,181,945	特別損失	6,854,899
		固定資産売却損	6,764,549
		その他特別損失	90,350

合計	8,863,310	合計	9,517,874
当期純利益			△ 654,564

工 貸借対照表

(令和7年3月31日)

(単位:千円)

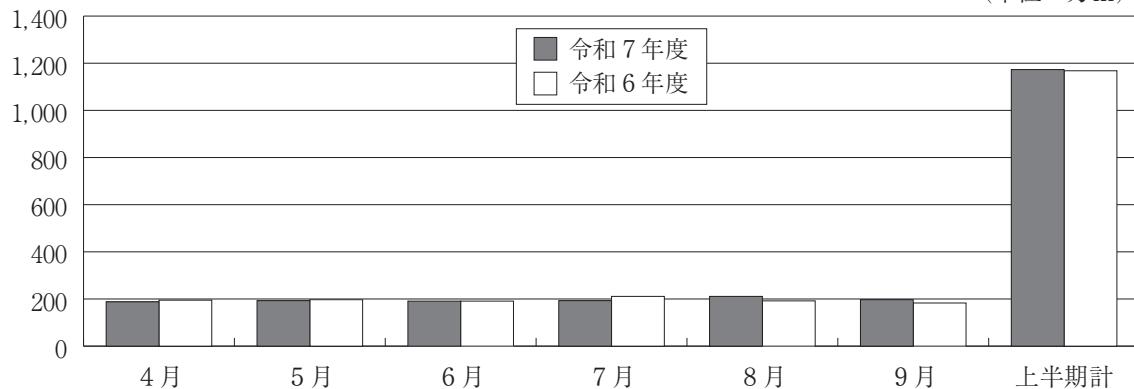
資 産		負債及び資本	
科 目	金額	科 目	金額
固定資産	33,864,173	固定負債	3,994,769
有形固定資産	33,864,173	企業債	3,904,913
流域下水道事業設備	33,356,392	引当金	89,856
建設仮勘定	507,781	流动負債	1,497,524
流动資産	1,618,016	企業債	361,410
現金預金	1,244,070	未払金	1,114,908
未収金	370,245	未払費用	2,474
前払金	3,700	引当金	6,307
未収益	1	その他流动負債	12,425
		繰延収益	23,013,288
		長期前受金	29,118,494
		長期前受金収益化累計額	△ 6,105,206
		負債合計	28,505,581
		資本	2,690,357
		剩余金	4,286,251
		資本剩余金	4,153,802
		国庫補助金	2,677,947
		建設負担金	1,475,855
		利益剰余金	132,449
		当年度未処分利益剰余金	132,449
		資本合計	6,976,608
資産合計	35,482,189	負債資本合計	35,482,189

3 上半期における業務状況

上半期における実績処理水量は、1,173万立方メートルとなりました。

実績処理水量(上半期)

(単位:万m³)



(単位: m³)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上半期計
令和7年度	1,881,796	1,926,244	1,910,307	1,934,471	2,111,137	1,970,820	11,734,775

令和6年度	1,947,303	1,970,909	1,905,864	2,109,582	1,916,378	1,832,316	11,682,352
-------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------	------------

4 上半期における予算の執行状況

(1) 収益的収入及び支出

(単位:千円)

区分	科目	予算額A	上半期執行額B	執行率B/A×100
収入	流域下水道事業収益	2,938,446	894,319	30.4%
	営業収益	1,413,862	706,932	50.0%
	営業外収益	1,524,584	187,387	12.3%
支出	流域下水道事業費用	2,837,907	557,797	19.7%
	営業費用	2,722,644	535,193	19.7%
	営業外費用	115,263	22,604	19.6%

収入の主なものは、関係市からの維持管理負担金です。

支出の主なものは、指定管理委託料です。

(2) 資本的収入及び支出

(単位:千円)

区分	科目	予算額A	上半期執行額B	執行率B/A×100
収入	資本的収入	(606,443) 1,428,000	(0) 0	(0.0%) 0.0%
	企業債	(106,000) 300,000	(0) 0	(0.0%) 0.0%
	国庫補助金	(395,781) 895,500	(0) 0	(0.0%) 0.0%
	建設負担金	(104,662) 232,250	(0) 0	(0.0%) 0.0%
	他会計補助金	250	0	0.0%
支出	資本的支出	(606,443) 1,797,773	(49,018) 220,340	(8.1%) 12.3%
	建設改良費	(606,443) 1,436,363	(49,018) 36,949	(8.1%) 2.6%
	企業債償還金	361,410	183,391	50.7%

()は、令和6年度からの繰越予算に係るもので、外数です。

支出の主なものは、設備の更新費及び企業債の元金償還分です。

5 資産、負債及び企業債の状況

上半期における資産、負債及び企業債の増減は、次のとおりです。

(1) 資産

(単位:千円)

区分	年度当初現在高	上半期		9月末現在高
		増加額	減少額	
固定資産	33,864,173	77,376	0	33,941,549
流動資産	1,618,016	2,369,559	3,379,609	607,966
計	35,482,189	2,446,935	3,379,609	34,549,515

固定資産の増加額は、設備の更新費に係るものです。

流動資産の増減額の主なものは、預金、未収金及び前払金です。

(2) 負債

(単位:千円)

区分	年度当初現在高	上半期		9月末現在高
		増加額	減少額	

固定負債	3,994,769	0	0	3,994,769
流動負債	1,497,524	196,228	1,441,577	252,175
繰延収益	23,013,288	0	0	23,013,288
計	28,505,581	196,228	1,441,577	27,260,232

流動負債の増加額の主なものは、未払金です。

流動負債の減少額の主なものは、企業債の定期償還分及び未払金です。

うち企業債

(単位：千円)

借入先	年度当初現在高	上半期		9月末現在高
		増加額	減少額	
財務省	1,656,054	0	98,226	1,557,828
地方公共団体金融機構	2,150,100	0	83,783	2,066,317
北國銀行	146,369	0	1,383	144,986
はくさん信用金庫	313,800	0	0	313,800
計	4,266,323	0	183,392	4,082,931

減少額は、定期償還分です。

石川県水道用水供給事業の決算の要領及び業務状況の公表

地方公営企業法（昭和27年法律第292号）第30条第7項及び第40条の2第1項の規定により、石川県水道用水供給事業の令和7年第4回石川県議会定例会において認定された令和6年度決算の要領及び令和7年4月1日から同年9月30日まで（以下「上半期」という。）の業務の状況を次のとおり公表する。

令和7年12月22日

石川県知事 駆 浩

1 事業の概要

水道用水供給事業は、手取川ダムに一日最大440,000立方メートルの給水が可能な水源を確保するとともに、現在、一日最大244,000立方メートルを給水することができる施設を持ち、北は七尾市から南は加賀市までのうち、川北町を除く県内9市4町を対象に水道用水を供給しています。

また、県民生活の安全・安心を確保するため、送水管の2系統化事業を推進しています。

今後とも、さらなる諸経費の節減や、2系統化事業の効率的な実施など、経営の健全化に努力していきたいと考えています。

●事業の概要

項目	内容	項目	内容
事業名	手取川広域水道建設事業		
水源	手取川水系手取川ダム		
取水地点	白山市中島町地内	給水区域	金沢市、七尾市、小松市、加賀市、羽咋市、かほく市、白山市、能美市、野々市市、津幡町、内灘町、宝達志水町及び中能登町
浄水地点	白山市白山町地内		
給水開始年月日	昭和55年7月1日	事業年度	昭和48年度～
給水能力 (1日当たり)	【440,000m ³ 】 244,000m ³		

(注) 【】は、事業の最終目標計画水量です。

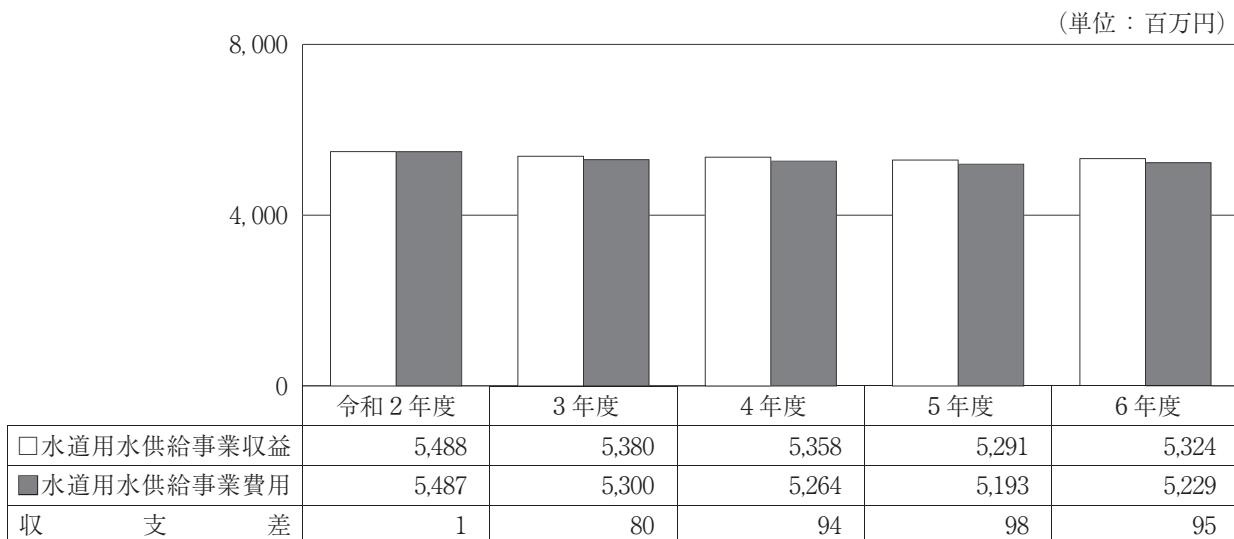
●主な施設

●年度別給水量

施設区分	構造形式等	年度	給水量(m ³)
貯水施設	手取川ダム（ロックフィルダム）	令和2	53,557,665
取水施設	取水口 沈砂池 取水ポンプ850kW 4台	3	53,481,129

導水施設	管路延長1,081m 調圧水槽	4	53,480,190
浄水施設	着水井 薬品沈でん池 急速ろ過池 管理本館ほか	5	52,913,369
送水施設	延長232km 調整池3池 水管橋38橋 ポンプ場1ヶ所	6	53,434,275

●過去5か年の収益的収支決算



2 令和6年度決算の要領

(1) 業務の概要

令和6年度の9市4町に対する給水量は、予定の5,341万立方メートルに対し、0.1パーセント増の5,343万立方メートルとなりました。

事業収益については、対前年度比100.6パーセントの5,323,833千円となりました。

一方、事業費用は、対前年度比100.7パーセントの5,229,041千円となり、この結果、当年度純利益は94,792千円となりました。

(2) 経理の状況

ア 収益的収入及び支出

(消費税込み、単位：千円)

科 目	令和6年度 A	令和5年度 B	対 前 年 度 増 減	
			額 A - B = C	率 C / B × 100
水道用水供給事業収益	6,043,928	5,912,599	131,329	2.2%
営業収益	5,820,300	5,814,640	5,660	0.1%
営業外収益	223,628	97,959	125,669	128.3%
水道用水供給事業費用	5,463,067	5,465,880	△ 2,813	△ 0.1%
営業費用	5,394,499	5,422,040	△ 27,541	△ 0.5%
営業外費用	68,568	43,840	24,728	56.4%

イ 資本的収入及び支出

(消費税込み、単位：千円)

科 目	令和6年度 A	令和5年度 B	対 前 年 度 増 減	
			額 A - B = C	率 C / B × 100
資 本 的 収 入	5,368,520	3,834,000	1,534,520	40.0%
企 業 債	5,163,000	3,834,000	1,329,000	34.7%
国 庫 補 助 金	205,520	0	205,520	-
資 本 的 支 出	7,731,946	6,456,907	1,275,039	19.7%
建 設 改 良 費	5,332,304	3,834,959	1,497,345	39.0%
企 業 債 償 戻 金	2,399,642	2,615,948	△ 216,306	△ 8.3%
他会計借入金償還金	0	6,000	△ 6,000	皆減

ウ 損益計算書

自 令和6年4月1日

至 令和7年3月31日

(単位:千円)

収 益		費 用	
科 目	金 額	科 目	金 額
営業収益 給水収益	5,291,181	営業費用 原水費、浄水費及び送水費	5,160,396
	5,291,181	一般管理費	4,914,839
営業外収益 受取利息及び配当金	32,652	営業外費用 支払利息及び企業債取扱諸費	245,557
長期前受金戻入	103		68,645
雜 収 益	23,577	雜損失	68,568
合 計	8,972		77
	5,323,833	合 計	5,229,041
			94,792
当 期 純 利 益			

エ 貸借対照表

(令和7年3月31日)

(単位:千円)

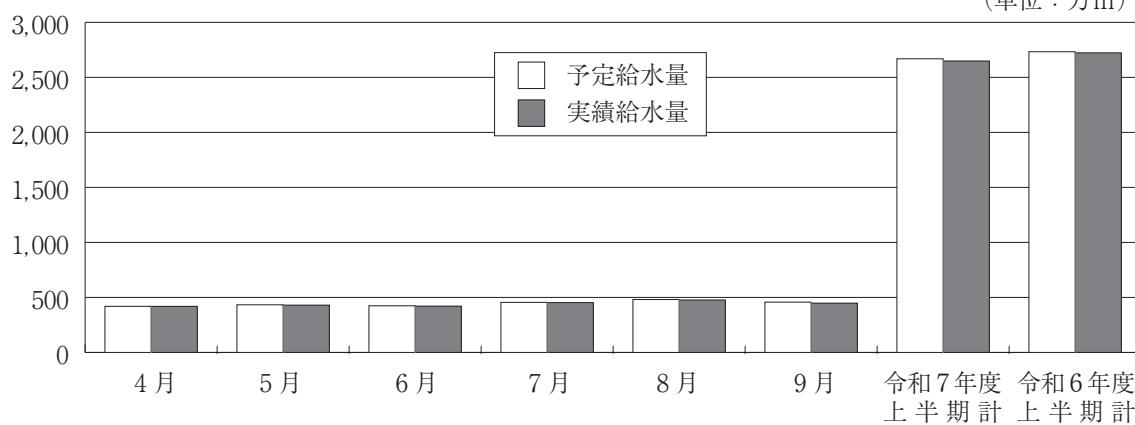
資 産		負 債 及 び 資 本	
科 目	金 額	科 目	金 額
固定資産 有形固定資産 手取川水道用水供給事業設備	49,335,514	固定負債 企業債	31,781,338
	47,700,818	他会計借入金	26,706,058
無形固定資産 手取川水道用水供給事業設備	48,602	引当金	3,000,000
	48,602	流动負債 企業債	2,075,280
固定資産仮勘定 建設仮勘定	1,586,094	未払費用	8,049,747
	1,586,094	引当金	2,403,746
流动資産 現金預金	9,030,468	未払費用	5,597,191
未貯貯金	8,339,655	引当金	4,528
貯蔵品	680,559	その他流動負債	32,731
	10,254	繰延収益	11,551
		長期前受金	904,883
		長期前受金	17,241,298
		長期前受金収益化累計額	△ 16,336,415
		負債合計	40,735,968
		資本 資本 資本 受贈財産評価 補助 利益 当年度未処分利益 資本 資本 負債資本合計	16,803,361 826,653 633,527 6,475 627,052 193,126 193,126 17,630,014 58,365,982
資産合計	58,365,982	負債資本合計	58,365,982

3 上半期における業務状況

上半期における給水状況は、予定給水量2,669万立方メートルに対し、実績給水量は、2,649万立方メートルと99.2パーセントの達成率となりました。

今後とも、受水市町の協力を得て安定した給水を行いたいと考えています。

給水量の状況(上半期)

(単位:万m³)(単位: m³)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上半期計
□ 予定給水量	4,194,300	4,326,460	4,241,500	4,548,170	4,806,870	4,573,244	26,690,544
■ 実績給水量	4,191,213	4,298,866	4,211,846	4,534,536	4,766,301	4,484,973	26,487,735
達成率	99.9%	99.4%	99.3%	99.7%	99.2%	98.1%	99.2%

4 上半期における予算の執行状況

(1) 収益的収入及び支出

(単位:千円)

区分	科目	予算額A	上半期執行額B	執行率B/A × 100
収入	水道用水供給事業収益	6,407,904	2,921,104	45.6%
	営業収益	5,815,841	2,920,378	50.2%
	営業外収益	592,063	726	0.1%
支出	水道用水供給事業費用	(11,588) 5,560,979	(11,588) 635,304	(100.0%) 11.4%
	営業費用	(11,588) 5,449,916	(11,588) 562,000	(100.0%) 10.3%
	営業外費用	111,063	73,304	66.0%

()は、令和6年度からの繰越予算(修繕費)に係るもので、外数です。

収入の主なものは、給水料金です。

支出の主なものは、人件費、動力費、委託料、修繕費及び企業債支払利息です。

(2) 資本的収入及び支出

(単位:千円)

区分	科目	予算額A	上半期執行額B	執行率B/A × 100
収入	資本的収入	(3,918,000) 6,772,000	(0) 0	(0.0%) 0.0%
	企業債	(3,918,000) 6,672,000	(0) 0	(0.0%) 0.0%
	国庫補助金	100,000	0	0.0%
支出	資本的支出	(3,918,000) 9,158,494	(0) 1,232,625	(0.0%) 13.5%
	建設改良費	(3,918,000) 6,773,000	(0) 732	(0.0%) 0.0%
	企業債償還金	2,385,494	1,231,893	51.6%

()は、令和6年度からの繰越予算(送水施設建設改良事業費)に係るもので、外数です。

支出の主なものは、企業債に係る9月定期償還分です。

5 上半期における資産、負債及び企業債の状況

上半期における資産、負債及び企業債の増減は、次のとおりです。

(1) 資産

(単位：千円)

区分	年度当初現在高	上半期		9月末現在高
		増加額	減少額	
固定資産	49,335,514	1,950	0	49,337,464
水道用水供給事業固定資産	47,749,420	1,950	0	47,751,370
固定資産仮勘定	1,586,094	0	0	1,586,094
流動資産	9,030,468	6,534,376	11,093,752	4,471,092
計	58,365,982	6,536,326	11,093,752	53,808,556

流動資産の増減額の主なものは、預金及び未収金です。

(2) 負債

(単位：千円)

区分	年度当初現在高	上半期		9月末現在高
		増加額	減少額	
固定負債	31,781,338	0	0	31,781,338
流動負債	8,049,747	2,728,956	9,244,198	1,534,505
繰延収益	904,883	0	0	904,883
計	40,735,968	2,728,956	9,244,198	34,220,726

流動負債の増加額の主なものは、未払金及び預り金です。

流動負債の減少額の主なものは、未払金、企業債の9月定期償還分及び預り金です。

うち企業債

(単位：千円)

借入先	年度当初現在高	上半期		9月末現在高
		増加額	減少額	
財務省	26,071,169	0	1,160,302	24,910,867
地方公共団体金融機構	561,635	0	71,591	490,044
はくさん信用金庫	2,477,000	0	0	2,477,000
計	29,109,804	0	1,231,893	27,877,911

減少額は、9月定期償還分です。